

FINDAT オンラインセミナー

2024年5月17日（金）18:00~19:00

Program

ステップ・フォーミュラリー

岡山市立市民病院 薬剤部長 松山 哲史 先生

▶ Outline

- ・フォーミュラリーの必要性
- ・フォーミュラリー策定の手順
- ・岡山地域フォーミュラリー推進協議会の設置
- ・岡山大学病院との合同フォーミュラリーからの展望
- ・FINDAT の活用について

Registration

開催形式：ウェビナー

参加方法：QR コード又は URL からお申込みください

参加費：無料

URL：https://zoom.us/webinar/register/WN_vC52yeYCSPSxmQscWpo8vQ

参加申込はこちら



FINDATは「医療における意思決定に必要な医薬品情報源」として薬学教育を支援します。

臨床で使われる

医薬品情報を 教育に

薬物治療の実践的能力を向上させるためには、医薬品に関する情報を集め、評価する力が不可欠です。FINDATは、情報の収集から評価までを効率的・効果的に行うための医薬品情報データベースです。定期的にアップデートされ、新薬や臨床に活かせる最新の医薬品情報をご覧いただけます。より現場の感覚に近い、実践的な講義や実習等にご活用ください。

2024年度施行予定のモデル・コア・カリキュラム改訂版において、医薬品情報の管理の項目が充実。“概説できる”から、より医療現場で即戦力となる“実践的な内容”へ。

【F】 臨床薬学

F-3-2 医薬品情報の管理と活用

<学修目標>

- 1) 医療環境に応じて医薬品の情報源や情報媒体を把握し、利用して網羅的かつ最新の医薬品情報を収集し、医療機関や患者集団への情報の適合性や必要性を考慮する。
また、根拠に基づいた適切な評価及び目的に応じた加工を行い、医薬品情報の提供、発信(伝達)を行う。
- 2) 医療における安全性情報の収集に努めるとともに、安全性情報や回収情報等に対して医療環境に応じて迅速に対応する。
- 3) 報告されている種々の医薬品に関する情報を整理、統合して、臨床で有益な知見を新たに構築して提供する。
- 4) 適切な医薬品情報及び有害事象情報等に基づき、医療環境に応じた医薬品適正使用の推進と安全対策を立案する。
- 5) 医療環境に応じた医薬品使用基準について理解し、有効かつ安全で経済的な医薬品の採用、使用等について説明する。

<学修事項>

- (7) 医療機関等における標準的な薬剤選択の方針（フォーミュラリ）

フォーミュラリに関する講義の資料としてもご利用いただけます。

FINDATのコンテンツ



標準フォーミュラリ

▶ フォーミュラリ作成に活用できる「医薬品の推奨リスト」



薬効群比較レビュー

▶ 標準フォーミュラリのエビデンス集であり、同種同効薬の有効性・安全性・経済性を横断的に比較した資料



新薬評価

▶ 新規製造販売承認を取得した医薬品の中で临床上の影響が大きい製品について、科学的根拠に基づいて評価した資料



海外規制機関情報

▶ 海外の主な規制機関(FDA,EMA,MHRA)から発信された医薬品に関する安全性情報を収集・評価し、日本語へ翻訳した資料



適応症追加

▶ 新規適応症承認を取得した既存医薬品の中で临床上の影響が大きい製品について、科学的根拠に基づいて評価した資料

まずはお問い合わせください！



お問い合わせフォームはこちら

◆ 日本調剤株式会社 FINDAT事業部 ◆

Email : findat@nicho.co.jp

TEL : 03-6810-0484 (直通)

代理店：株式会社 紀伊國屋書店